

第6回黒部市上下水道料金検討委員会の会議概要

開催日時 令和2年12月23日（水曜日）午後13時30分から午後14時30分まで

開催会場 黒部市役所201、202会議室

出席者 委員12名（敬称略）

古田 俊吉、大上戸 久雄、澤田 正、宮井 俊親、米屋 祐治、木島 由美子、
中西 さゆり、細野 義隆、米陀 峰信、松平 毅、橋詰 真知子、森家 和哉
（欠席者 新村 恵子）

事務局 島津都市建設部長、畠山都市建設部理事、藤森上下水道工務課長、島崎上下水道経営課長、
高本主幹、若松係長、林主査、前田主事（記録）

1 開会（委員長挨拶）

委員長 : 委員の皆様、ご多忙のところご出席頂きましてありがとうございます。また、事務局にはスムーズに資料等を収集・整理して頂きまして、ありがとうございました。おかげさまで今回が最終回となっておりますが、第5回委員会までにおおよその所が見えてきたかなと思います。前回はマラソンで言えば42kmを過ぎたと言っていましたが、今回は競技場に入ってきて残すところあと少しということで、皆様のご協力を得まして、走り抜けられると思っております。ご協力の程、よろしく願いいたします。

事務局 : ありがとうございます。続きまして議事に入ります。進行につきましては、委員長にお願いいたします。

委員長 : では、次第に従いまして議事に入ります。はじめに「(1)第5回委員会に係るご質問に対する回答及び会議概要」について、事務局より説明をお願いします。

2 議事

事務局から第5回委員会に係るご質問に対する回答及び会議概要（資料1～資料3）の説明

委員長 : ありがとうございます。第5回委員会に関わるご質問に対する回答および会議概要について、委員からご質問・ご意見などありましたら、発言をお願いいたします。どなたからでも、どこからでも結構です。よろしく願いいたします。

特にご意見等がございませんようですので、議事を進めてまいります。次に「(2)提言書（案）の検討」について、事務局から説明をお願いします。

事務局から提言書（案）の検討（資料4、参考資料）の説明

委員長 : ありがとうございます。それでは意見交換に入りたいと思います。前回の第5回委員会では、水道料金に関わる提言内容を確認頂き、大筋の合意を頂いたところでございます。

今ほどの事務局の説明では、前回から一部、水道料金の記載内容を修正し、また、委員の方からご意見を頂いた部分の修正を加え、更に下水道使用料に関わる提言内容を追加したということでございます。私の感想としましては、皆さんのご意見が取り入れられて、前回の提言書よりは、相当明解になっている。どなたが見ても、現状や、負担がどのぐらい上がるかなど、非常に分かりやすくなって、出来が良いものと思っているところでございます。1月下旬ぐらいに、市長への提言書の提出が予定されているところでございます。それまで時間がありますので、ご意見を頂ければ、なるべく良い形で、盛り込めるものは盛り込むこととしたいと思っております。その内容にもよりますが、事務局で修正し、また私と事務局のほうで最終調整をするということで一任いただければと思います。まだ修正は可能ですので、積極的にご意見をお出し頂ければと思います。よろしくお願いいたします。

激変緩和措置等については、付帯意見に盛り込まれております。これらは市長に提言し、その後様々な観点から調整されているということが考えられますが、基本線は押さえられているかなというふうに感じているところでございます。

事務局にお尋ねしたいのですが、修正期限はございますか。

事務局 : 遅くても、1月4日中に頂けると反映が可能と思います。

委員長 : 具体的に、郵送であれば必着ということですか。

事務局 : 必着です。1月4日中であれば、メールも大丈夫です。

委員長 : 早いのは構いません、ということですね。前回よりも数段良くなっていると私は思います。料金システムも分かりやすくなってきていますので、分かりやすい説明が可能になってきている、ということもあるかと思います。市民の方々に説明しやすい資料になっていると思います。

では、現在のところ意見なし、ということでまとめさせて頂きたいと思います。先ほど事務局から説明がありましたように、早ければ早いほど良いのですが、ご意見等は1月4日必着でお願いします。それから、委員長と事務局の判断で修正したものについては、事務局責任でまとめさせて頂くということで、ご一任頂けますでしょうか。そういうことで、最終形は委員長と事務局のほうでまとめさせて頂きます。

それでは、提言書については、これでコンセンサスを取れたものということにさせて頂きます。それでは議事を終結いたします。進行を事務局にお返しします。

事務局 : ありがとうございます。続きまして、次第3の「その他」に移りたいと思います。事務局から説明します。

3 その他

事務局 : その他でございますが、まず、皆様には上下水道料金に係る、これまでの長きのご検討、ありがとうございました。私からは、今後のスケジュールということでお伝えさせていただきます。

まず、本日取りまとめ、大筋の合意を得られました提言書についてですが、改めてご意見等がありましたら、来年1月4日必着でFAXもしくはメール、意見書様式をご利用頂いて、事務局までお寄せ下さい。ご意見等を頂きましたら、必要に応じて修正などを入れさせていただきます。整えたもの、いわゆる完成版としたものを来年1月中旬ぐらいまでと思っておりますが、委員の皆様へ郵送させていただきます。また、先ほど委員長からもありましたが、1月20日に黒部市役所において、委員会を代表いたしまして、古田委員長より市長へ提言書を提出して頂くこととしております。その際は報道機関へも情報提供を行う予定としております。これを受けまして、翌日1月21日ですが、黒部市議会の全員協議会という協議の場がございます。そちらにて、上下水道料金検討委員会からの提言書の提出がありましたことの報告を行いまして、その提言内容について、市当局から説明することとしております。これ以降の流れといたしましては、市当局において、提言書に基づき、改定内容を検討させて頂いた上で、最終的な決定を行わせて頂くという予定としております。早ければ3月の市議会にて、料金改定に係る条例改正議案を提出し、審議頂くこととしております。大まかなスケジュールについては以上でございます。

また、本日の第6回検討委員会の会議録につきましては、出来次第、委員の皆様にご確認頂きたいため、1月下旬若しくは2月に入ってしまうかもしれませんが、郵送させていただきますので、どうぞよろしく願いいたします。

その他の説明については以上です。

事務局 : ただいまの説明につきまして、ご質問等ございましたらお願いします。

無いようですので、最後に島津都市建設部長より委員の皆様へ、ご挨拶をさせていただきます。

島津都市建設部長 : 本日もと言いますか、最終回も慎重審議を賜りまして、本当にありがとうございました。古田委員長をはじめ、委員の皆様方には、昨年の12月から、途中コロナ禍の影響によりまして、3か月ほど遅延をいたしました。ちょうど1年間、大変長い期間、ご協力を賜りましたことに対しまして、一言お礼と感謝を申し上げたいと思います。

上下水道料金の検討につきましては、平成18年の合併以来、今回で3回目でございます。合併の際は様々な事務の制度につきまして、一元化を図る協議を行いましたが、上下水道につきましては、その複雑さから、合併後に統一、適正化について検討を行うこととしたものでございます。このことから、平成21年に第1回目の検討委員会を立ち上げ、協議頂いたのが始まりでございまして、その後、平成26年に立ち上げました、第2回の検討委員会では、複雑な料金体系の整理や、適正な料金単価につきまして検討を頂き、今日の上下水道料金になっているという経緯がございます。

今回が第3回目の検討委員会ということで、第1回目から引き続き委員長職をお引き受け頂きました古田先生のもと、市内各種団体の代表、選任による皆様方の代表、公募による委員の方、それぞれにご協力を頂き、開催してきたところでございます。上下水道料金の検討につきましては、料金を負担する消費者としての視点や、市全体を考えた税の使い道といった視点、また、豊富な地下水を湛え、「名水の里黒部」と称される本市が誇る水文化の考え方など、いわゆる市民感覚がとても重要な要素となります。また一方では、上下水道事業が持続可能かつ適正に運営されていくため、経営的視点についても配慮しなければならないということで、委員の皆様におかれましては、改定率の決定において大変悩まれ、苦慮されたものではないかというふうに思っているところでございます。そういった中でも、今回、大きなテーマでありました経営改善について、委員の皆様方には熱心にご議論頂き、また本日、提言書という形で最終的な結論を頂いたことに対しまして、改めまして深く感謝とお礼を申し上げます。どうもありがとうございました。

この提言書につきましては、今後、委員会を代表いたしまして、古田委員長から市長に提出いただきまして、その後、市関係機関と調整を図り、最終的に市長の判断を仰ぎ、3月議会にて上程する運びとなります。その際には、提言書の付帯意見にもありましたように、今回で言えば、コロナ等の特殊事情による市民生活の影響等についても、十分検討されるものと思っているところでございます。料金改定が決定された場合にあっては、市民の皆様方には説明責任を十分に果たすよう丁寧な説明に努め、ご理解を得られますよう努力してまいり所存でございます。

最後になりますが、委員の皆様方には、これまでの苦勞に感謝申し上げ、今後のご健勝とご多幸、そして、ますますのご活躍をお祈りいたしますとともに、1日も早くコロナ禍が終息することを願い、少し早いですが、来たる令和3年が皆様方にとりまして最良の年になりますようご祈念を申し上げまして、挨拶とさせていただきます。長い間、本当にありがとうございました。

事務局： それでは、第6回黒部市上下水道料金検討委員会を終了させていただきます。委員の皆様には大変お忙しい中、ご出席を賜り、全日程を無事終了することができました。本当に1年間ありがとうございました。